

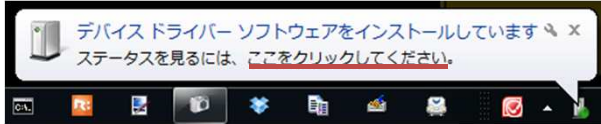
～アラジン HASPプロテクトボックスのデバイスドライバ インストールについて～

FUTUREなどのシンテックCAD製品インストールの際、アラジンHASPプロテクトのドライバをインストールするものがありますが、インストール後、プロテクトボックスをパソコンに装着した際、再度ドライバがインストールされることについてご説明いたします。

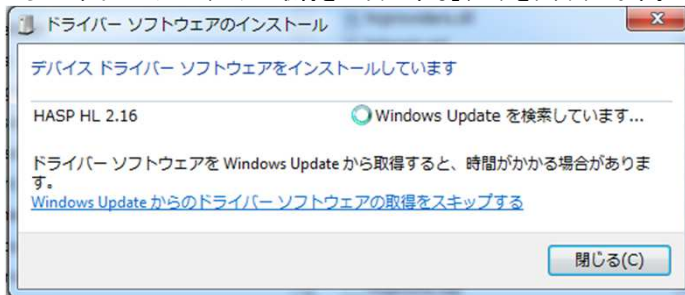
このデバイスドライバのインストールは、Windowsがパソコンにデバイスが接続されたことを感知した際、自動的に作動するWindowsの機能です。インターネットに接続されていることが確認されると、最新のドライバをWindows Updateから検索されるようになっていきます。ポップアップメッセージをクリックすると検索が完了するまでの少しの間に表示されるメッセージには、「Windows Updateからの取得には時間がかかる場合がある」とあります。この時間が気になる場合は、下記Windowsの手順に従って操作してください。尚、手順途中でインストールに失敗した場合は手作業でインストールをすることになりますので、特別な場合を除き、そのままWindowsの自動処理に任せることをお勧めいたします。

インターネットに接続されていない場合は、ソフトウェアインストールの際にインストールしたドライバと接続するように動作致します。

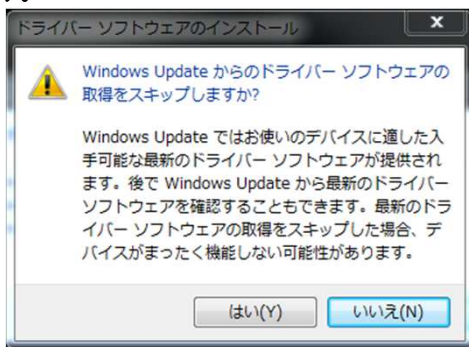
①下記表示が出たら、それをクリックします。メッセージが表示されます。



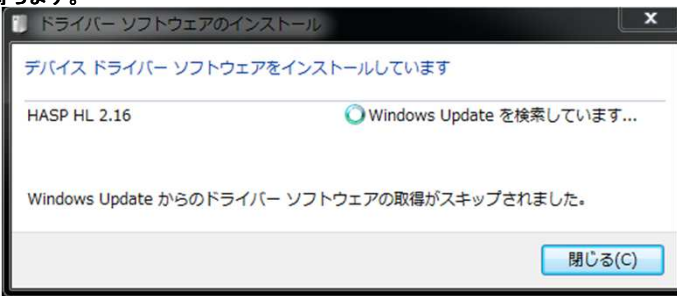
②「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」リンクをクリックします。



③「はい」を選択します。



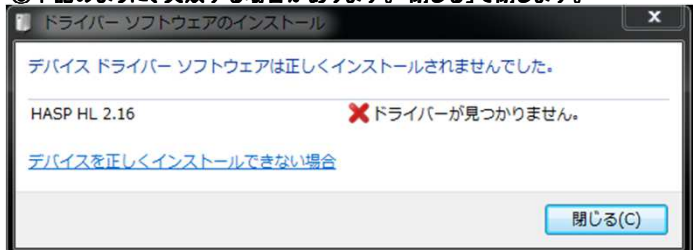
④数秒～数分程度待ちます。



⑤完了します。

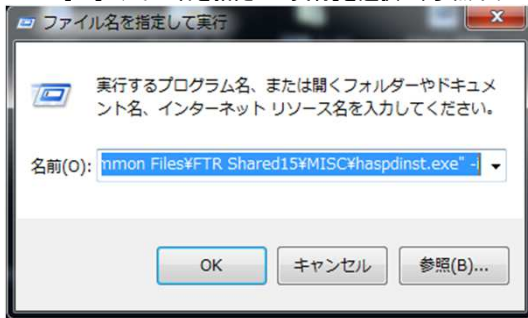


⑥下記のように、失敗する場合があります。「閉じる」で閉じます。



⑦装着しているプロテクトボックスを外して、

[スタートメニュー]の[ファイル名を指定して実行]を選択し、参照ボタンから右記ディレクトリを指定。最後に半角スペースと「-i」を入力し、OKをクリックするとドライバインストールが始まります。



[64bitパソコン] (**は、バージョンの番号)
C:\Program Files (x86)\Common Files\FTR Shared**\MISC\haspdinst.exe

[32bitパソコン] (**は、バージョンの番号)
C:\Program Files\Common Files\FTR Shared**\MISC\haspdinst.exe

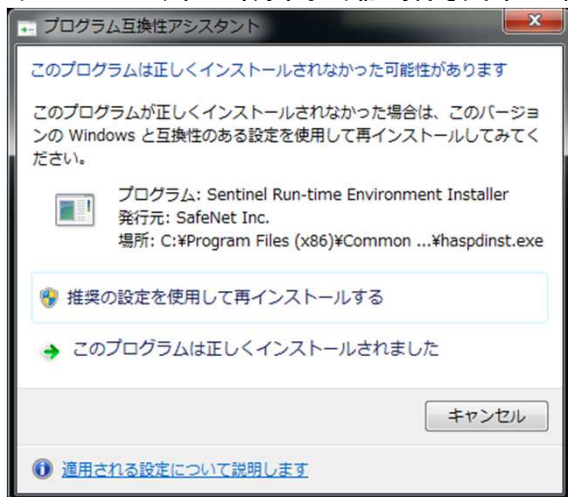
例::

入力が完了すると、名前には、

"C:\Program Files (x86)\Common Files\FTR Shared**\MISC\haspdinst.exe" -i

となっています。

⑧ドライバインストールプログラムが終了すると下記が表示されますので、「このプログラムは正しくインストールされました」を選択します。



⑨プロテクトボックスをパソコンに装着します。本説明の①の機能が作動するので繰り返します。

それでも⑥のような、失敗のメッセージが表示される場合は、弊社へご連絡ください。

ご連絡先は、下記HPをご覧ください。
<http://www.shintech.jp/cad/>